

《どうでもいい話、その 569》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

この10月25日にとうとう77歳、喜寿になりました。年齢はバタバタと忙しく暮らそうが、ダラダラとのんびり暮らそうが、毎年一つずつ増えていくものです。週刊誌も最近が高齢者に関する特集記事が多く、書店で立ち読みした週刊誌には、女性から「男が年齢を増すと目つきがいやらしくなり、遠慮なく私たちの腰のあたりをなめるように見回す」などと書かれていました。そーか、気を付けなくっちゃ！また、特別支援学級の授業支援でボランティアを行っている地元中学校で先日、先生の机の上に座ったり、先生の名を呼び捨てにする情緒不安定な障害生徒から「ハゲ！」と言われました。面と向かってハゲと言われたのは初めてで、ハゲしい怒りをおぼえましたが、まだ毛は少し残っており「まるハゲ」と言われるよりマシなので、これからもハゲみます。なお、マジックは、所属クラブで練習をしながらいろいろな場所で演技を披露しており、喜寿の奇術師です。

岩波より

*手前みそになりますが、喜寿の奇術師の演技は、ネットで「神戸市シルバーカレッジ学園生活」を検索し、冒頭の「お知らせ」欄 10月30日 KSC マジック同好会第26回学園祭・・・をクリックして、出た画面の一番下の写真「2021年10月9日第26回学園祭ステージ マジック同好会・・・」をクリックしてください。このユーチューブ動画の2番目（ゾンビボールと新聞紙やぶり）の演技者が私です。（コロナで在校生のみの学園祭でしたが、特別にOBとして出演しました）